

平成29年度 学校評価表

ミッション		子どもの笑顔があふれる学校の創造			a ビジョン
b 中期経営目標		c 短期経営目標	d 目標達成のための重点方策	e 評価指標	f 目標値%
自ら学ぶ	自ら学び深く考えたことを生かす子を育成する 研修を通して、専門職としての力量向上に努める	子どもたちが話し合い、学び合う授業を推進する	・ペアやグループでの話し合いを積極的に取り入れる。	・児童の評価 ・保護者の評価 ・教師の評価	70
		学習規律を身につけさせる	・教室前面の掲示物を使って、よい話し方や聞き方を意識させる。	・児童の評価 ・保護者の評価 ・教師の評価	80
		子どもの学びを深めるためにICTの効果的な活用を研究する	・学校や学年でICTのよりよい活用方法について研修を行う。	・児童の評価 ・保護者の評価 ・教師の評価	75
		授業力向上を旨とする	・授業づくりについての校内研修を充実させる。	・児童の評価 ・保護者の評価 ・教師の評価	70
豊かな心	思いやりを持ち、自らを律し、助け合う子を育成する	礼儀やルールを身につけさせる	・あいさつ運動の実施(あいさつ週間には、学年だよりや児童会だよりで保護者や地域の人に知らせ、あいさつ運動を展開する)。	・児童の評価 ・保護者の評価 ・教師の評価	80
			・学級活動や道徳の授業でルールやマナーを意識させて指導をする。	・児童の評価 ・保護者の評価 ・教師の評価	80
		本好きな子を育てる	・学年ごとに年間目標冊数を設定し、読書状況を把握し、指導に生かす。 ・ふりかえりカードを通し、学校での読書の状況を伝え、家庭への協力を呼びかける	・児童の評価 ・保護者の評価 ・教師の評価 ・図書館貸し出し冊数の達成率	80
		いろいろな人とかかわる力を育てる	・定期的なたてわり活動を実施し、異学年集団とのかかわりを深める。	・児童の評価 ・保護者の評価 ・教師の評価	80
		いじめに対する意識を高くもつ子を育てる	・学級の実態に応じた道徳指導や、情報モラル教育カリキュラムに沿った授業を実践し、道徳的心情を高めていく。	・児童の評価 ・保護者の評価 ・教師の評価	80
じょうぶな身体	命を尊び、たくましい生活力のある子を育成する	基本的な生活習慣の定着を図る	・元気カード、学年だよりや保健だよりで家庭に働きかけ、早寝早起き朝ごはんの励行する。	・児童の評価 ・保護者の評価 ・教師の評価 ・元気カードの結果	80
		粘り強く運動に取り組む子を育てる	・運動場にチャレンジコーナーをつくり、外遊びを奨励する。	・児童の評価 ・保護者の評価 ・教師の評価	80
		安全な学校生活を送らせる	・子どもたちの安全意識を高めるため、校内・登下校における継続的かつ具体的な指導の徹底を目指す。	・児童の評価 ・保護者の評価 ・教師の評価	80
・右側歩行ができる環境を考え、実行する(廊下に折り鶴を設置する)。	・児童の評価 ・保護者の評価 ・教師の評価		80		
信頼される学校	自信と情熱をもった教師集団を旨とする 家庭や地域とともに子どもを育てる	子ども一人一人に合った対応に努める	・生活サポート全体会を月に1回実施する。 ・必要に応じて臨時の生活サポート委員会や情報交換会を開催する。 ・個人面接を伴う生活アンケートを年3回・いじめアンケートを月1回実施する。	・児童の評価 ・保護者の評価 ・教師の評価	80
		地域・保護者とともに教育活動を行う	・クラブ活動や活動型授業におけるゲストティーチャーやお手伝いボランティアなどとして、地域保護者へ幅広い招聘や参加の呼びかけをする。 ・お世話になった地域の方に、子どもたちが感謝の気持ちをもてるようなかわり方を工夫する。	・児童の評価 ・保護者の評価 ・教師の評価	80
		家庭や地域へ情報を積極的に発信する	・学校の様子を知らせるホームページやブログの更新をする。 ・学校学年だよりの定期的な刊行とメール配信による効果的な情報発信を行う。	・保護者の評価 ・教師の評価	80